

フォトグラフ☆

令和4年度 11月11日(金)

<トライやるウィーク>

狭間中学校2年生の生徒4人が、「トライやるウィーク」で、武庫小学校で職業体験を行いました。

1日のスタートは「朝のあいさつ運動」から始まります。地域の方や委員会の子どもたちと一緒に、登校してくる子どもたちを迎えます。「昨日よりもたくさんの方があいさつをしてくれてうれしかった。」と伝えてくれました。毎日、みんなに元気をくれました。

1年生「秋見つけ」の学習では、子どもたちの安全を守ったり、「さつまいも掘り」のお手伝いをしたりしました。



給食の準備をし、一緒に食べる給食は、生徒にも1年生の子どもたちにもとても楽しい時間でした。



6年生には、「中学校生活について」紹介をしました。50分授業になることや先生が代わること、中間・期末テスト、部活や委員会、体育祭・文化祭、委員会や制服など、たくさんの内容でしたが、わかりやすくまとめて伝えていました。内容も素晴らしいものでしたが、4人の生徒の発表する姿に、その人柄がとてもよく表れていました。6年生は、発表を聞き、「ぼくたちも中学生になったらこんな風になれるのか!」「私もこんな中学生になりたい!」「中学生になる不安があったけれど、こんな先輩がいるなら楽しい学校生活が送れそう!」と目を輝かせていました。



お世話になった小学校への感謝の気持ちを含めて清掃活動にも取り組みました。窓を拭いたり、落ち葉の掃除をしたりと大活躍でした。



絵本の読み聞かせもとても上手でした。1年生は夢中になってお話を聞いていました。



最終日には、1年生とお別れ会をしました。「もっと子どもたちと一緒にいたい。」と、それぞれに充実した時間を過ごせたようです。1週間、大変なこともあったと思いますが、みんなとても頑張りました。



トライやるのみなさんより

